

地下鉄短信(第24号)

平成24年7月3日発行

編集 (社) 日本地下鉄協会広報部 責任者 向田正博
電話 03-5577-5182(代) FAX 03-5577-5187

○地下鉄施設等の保守、維持に関する研究会(第2回土木部会)を開催しました。

標記研究会は地下鉄事業者が施設等の長寿命化や保守コストの縮減策、安全対策などについて土木、車両、軌道、建築設備、電力、信号通信の専門分野ごとに調査・研究するものです。平成24年7月2日(月)14時から当協会5階会議室において、「トンネルなど土木構造物の劣化状況の判定及び予防保全手法」をテーマとする第二回土木部会を開催しました。

今回の土木部会では、鉄道総合技術研究所コンクリート材料研究室長の上田氏による「コンクリート構造物の中性化と維持管理」の講義のほか、名古屋市交通局施設部工務課の吉田軌道係長には、現在名古屋市が進めている「地下鉄構造物のアセットマネジメント」の具体的なプロセスについて紹介していただき、熱心な議論が行われました。今後は、研究を深度化するため、地下鉄構造物の維持管理や予防保全等に知見を有する工事関係者の皆様にも、ぜひご参加いただきたいと考えております。

鉄道総合技術研究所上田氏による講演

「コンクリート構造物の中性化と維持管理」



名古屋市交通局 吉田氏による発表

「地下鉄構造物のアセットマネジメントの具体的なプロセス」



(注) 必要に応じ、社内へ転送、回覧などをお願いします。

配信先を変更又は追加した方がよい場合は、新しい配信先の職名、氏名及びメールアドレスをお知らせ下さい。

本短信について、ご意見をお寄せ下さい。

連絡先： mukaida@jametro.or.jp